

第三セクターの経営情報について (サンアクアTOTO株式会社)

1 会社概要

(1) 設立趣旨

働く意志と能力がありながら就労の機会に恵まれない障害のある方に、働きやすい職場を提供するため設立された、第三セクター方式による重度障害者雇用企業

(2) 所在地

北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目2番1号 (本社・工場)

北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目1番1号 (サポート業務部)

(3) 設立年月日

平成5年2月26日 (平成6年7月操業開始)

(4) 出資者及び設立資本金

総額	6,000万円
北九州市	1,200万円 (20%)
福岡県	1,200万円 (20%)
TOTO	3,600万円 (60%)

(5) 主な事業内容

- ①製造部門 (組み立て、部品調達 等)
- ②制作部門 (印刷・版下製作、作図 等)
- ③その他 (データ入力 等)

(6) 従業員数 (令和5年3月31日現在)

146名

うち障害者93名 (重度38名、中軽度55名)

・身体障害者42名 (重度34名、中軽度8名)

(上下肢障害25名、内部疾患5名、聴覚9名、視覚3名)

・知的障害者37名 (重度4名、中軽度33名)

・精神障害者14名 (中軽度14名)

(7) 障害のある従業員の主な業務

- ① 水栓金具やその内部金具、トイレのフラッシュバルブ（便器に圧力・水量を調整して洗浄水を給水する機器）等の給排水器具などの組み立て
- ② パソコンを使った印刷物版下（取扱説明書内の部品イラストや社内イベント等のポスターデザイン）作成及び印刷
- ③ データ入力（全国のTOTOショールームのアンケート）等

2 部門別事業報告

(1) 製造部

小便器用給水バルブや自動水栓用止水栓の需要減少により、売上高は対前年度比▲5.2%減となり、出向者や派遣社員の削減等で労務費等は減少したが、粗利益は対前年度比▲15.3%減少した。

(2) 制作課

説明書の版下制作や営業チラシ作成の受注増により、売上高は対前年度比2.4%増となり、労務費の減少等も寄与して粗利益も対前年度比2.1倍となった。

(3) 事務サポート課

ショールームアンケートデータ入力業務の減少や、保証書作成業務の一部TOTO移管等により、売上高は対前年度比▲5.9%減となったが、労務費等の減少により粗利益は対前年度比41.2%増となった。

(単位：万円)

部門別	売上高		粗利益	
	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度
製造部	267,506	253,501	9,578	8,110
制作課	15,011	15,372	624	1,303
事務サポート課	11,466	10,786	114	275
合計	293,983	279,659	10,316	9,688

3 決算（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

売上高は27億9,659万円（前年度比1億4,324万円減）となり、営業利益は▲5,083万円（前年度比223万円減）、経常利益は▲77万円（前年度比▲497万円減）、当期純利益は▲136万円（前年度比▲395万円減）となった。

（単位：万円）

	R3年度	R4年度	
売上高 (対前年増減額)	293,983 (51,388)	279,659 (▲14,324)	
営業利益 (対前年増減額)	▲4,860 (1,254)	▲5,083 (▲223)	(売上高－営業費用)
経常利益 (対前年増減額)	420 (251)	▲77 (▲497)	(営業利益＋営業外収益 －営業外費用)
当期純利益 (対前年増減額)	259 (218)	▲136 (▲395)	

※()内数字は対前年増減額

※万円未満は四捨五入

令和4年度
事業報告書

サンアクアTOTO株式会社

第31期
事業報告書

〔 自 2022年 4月 1日
至 2023年 3月31日 〕

北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目2番1号

サンアクアTOTO株式会社

事業報告書

1. 株式会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過および成果

① 業績の概況

売上高は27億9,659万円(対前年度比▲4.9%減)、営業利益は▲5,083万円(対前年度比▲223万円減)、経常利益は▲77万円(対前年度比▲497万円減)、当期純利益は▲136万円(対前年度比▲395万円減)となりました。

部門別の状況は次のとおりであります。

(製造部)

小便器用給水バルブや自動水栓「アクアオート」用止水栓の需要減少により、売上高は対前年度比▲5.2%減となりました。出向者や派遣社員の減等で労務費等は減少しましたが、粗利益は対前年度比▲15.3%減少しました。

(制作課)

説明書の版下制作や営業チラシ作成の受注増により、売上高は対前年度比2.4%増となり、労務費の減少等も寄与して粗利益も対前年度比2.1倍となりました。

(事務サポート課)

ショールームアンケートデータ入力業務の減少や、保証書作成業務の一部TOTO移管等により、売上高は対前年度比▲5.9%減となりましたが、労務費等の減により粗利益は対前年度比41.2%増となりました。

(単位:万円)

部門別	売上高		粗利益	
	2021年度	2022年度	2021年度	2022年度
製造部	267,506	253,501	9,578	8,110
制作課	15,011	15,372	624	1,303
事務サポート課	11,466	10,786	114	275
合計	293,983	279,659	10,316	9,688

② 設備投資の状況

当会計年度中において実施いたしました設備投資、修繕の総額は1,510万円で、その主な内訳は次のとおりです。

イ. 当会計年度中に完成した主要設備

- ・男子トイレ埋設配管地上化 408万円
- ・工場内開口部シートシャッター・壁設置 296万円
- ・第二会議室プロジェクター 75万円

ロ. 当会計年度中に実施した主な修繕

- ・屋根付き駐輪場補修工事 143万円

③資金調達の状況

当会計年度は特記事項ありません。

④事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況

当会計年度は特記事項ありません。

⑤他の会社の事業の譲受けの状況

当会計年度は特記事項ありません。

⑥吸収合併または吸収分割による他法人等の事業に関する権利義務承継の状況

当会計年度は特記事項ありません。

⑦他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況

当会計年度は特記事項ありません。

(2)直前3事業年度の財産および損益の状況

区 分	第29期 (2020年度)	第30期 (2021年度)	第31期 (2022年度)
売 上 高 (千円)	2,425,949	2,939,834	2,796,590
当期純利益 (千円)	408	2,589	▲1,362
1株当たり当期純利益 (円)	340	2,157	▲1,135
総 資 産 (千円)	764,809	726,738	690,928
純 資 産 (千円)	227,612	230,201	228,839
1株当たり純資産額 (円)	189,677	191,834	190,699

(3)重要な親会社及び子会社の状況

①親会社との関係

当社の親会社はTOTO株式会社で、同社は当社の株式720株(議決権比率60.0%)を保有しています。

当社は親会社より主に水栓金具部品等の生産を委託され、これを納入しています。

②重要な子会社の状況

該当する子会社はありません。

(4)対処すべき課題

①社員の心身両面での健康管理を強化し、定着支援を進めていきます。

②職場環境整備ならびに業務確保を推進していきます。

③人財育成体制を強化していきます。

④工場見学等を通じて地域社会や他企業への障がい者雇用訴求活動を推進していきます。

⑤今後の障がい者雇用方針・施策について、親会社と連携して計画していきます。

(5) 主要な事業内容(2023年 3月31日現在)

事業内容	主要製品
組立	2ハンドル水栓、止水栓、排水ソケット用金具、バキュームブレーカー
印刷・版下制作	TOTO商品取扱説明書、施工説明書、チラシ・社内報、名刺
作図	水栓のアイソメ作図、CAD作図
その他	保証書作成、アンケート入力、資料・図面等スキャニング

(6) 主要な営業所および工場(2023年 3月31日現在)

本社・工場 北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目2番1号
サポート業務部 北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目1番1号

(7) 使用人の状況(2023年 3月31日現在)

従業員数	対前期末増減	平均年齢	平均勤続年数
136(7)名	4名増	39.3歳	12.1年

(注)従業員数にはTOTOからの出向社員10名は含みません。
契約社員は内数として()内に記載しております。

<障がい者数と内訳>

障がい者数	区分	障がい部位別	
93名	重度 38名	上下肢障害 :25名	知的障害:37名
	中度以下55名	聴覚機能障害: 9名	内部疾患: 5名
		精神障害:14名	視覚障害: 3名

(8) 主要な借入先の状況(2023年 3月31日現在)

借入先	借入額
TOTOファイナンス(株)	9,218,016円

2. 株式に関する事項

(1) 株式の状況(2023年 3月31日現在)

- ①発行可能株式総数 4,800株
- ②発行済株式総数 1,200株
- ③株主数 3名(対前期末 増減なし)
- ④発行済株式の総数の10分の1以上の数の株式を保有する株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
TOTO株式会社	720株	60.0%
福岡県	240株	20.0%
北九州市	240株	20.0%

- (2)新株予約権等の状況
該当はありません。

3. 会社役員に関する事項

- (1)取締役および監査役(2023年 3月31日現在)

地 位	氏 名	担当及び他の法人等の代表状況
代表取締役	田中 江美	社 長
取 締 役	大場 忠文	製造担当
取 締 役	丹羽 啓雅	サポート業務担当
取 締 役	大曲 昭恵	福岡県副知事
取 締 役	稲原 浩	北九州市副市長
取 締 役	井上 修治	TOTO株式会社 上席執行役員
取 締 役	前原 典幸	TOTO株式会社 執行役員
監 査 役	石橋 裕次	福岡県福祉労働部労働局長
監 査 役	齋藤 久美	TOTOファイナンス㈱ 業務管理部長

(注) 当期以降の取締役の異動は次のとおりです。

- ①取締役 丹羽 啓雅氏は、2023年3月31日をもって退任しております。
③取締役 福田 信宏氏は、2023年4月1日付で就任しております。

- (2)取締役および監査役の報酬等の総額
3名 報酬等の総額 2,062万円

- (3)社外役員に関する事項

他の会社との兼任状況(他の会社の業務執行者である場合)および当社と当会社の関係。

上記3.(1)「担当及び他の法人等の代表状況」に記載しております。

- (4)会計監査人の状況
該当はありません。

以上

第31期

計 算 書 類

（ 会社法第435条第2項及び会社計算規則第91条各項、
会社法第444条第1項及び会社計算規則第93条各項に掲げる書類 ）

（ 自 2022年 4月 1日
至 2023年 3月31日 ）

I 貸 借 対 照 表

II 損 益 計 算 書

III 株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

IV 個 別 注 記 表

北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目2番1号

サンアクアTOTO株式会社

I 貸借対照表(2023年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	523,487,676	流動負債	378,920,492
現金及び預金	1,016,019	買掛金	263,265,318
受取手形	429,000	短期借入金	9,218,016
売掛金	427,173,818	未払金	14,042,847
製品	32,924,997	未払法人税等	116,300
半製品	52,836,281	未払費用	28,905,771
貯蔵品	7,003,782	未払賞与	47,397,360
未収入金	1,915,404	預り金	363,080
仮払金	2,453,836	未払消費税	15,611,800
貸倒引当金	△ 2,265,461		
固定資産	167,440,843	固定負債	83,168,850
有形固定資産	165,126,274	退職給与引当金	78,379,780
建物	130,331,137	リース債務	4,789,070
構築物	9,603,253		
機械及び装置	13,401,575		
工具・器具・備品	7,001,239		
リース資産	4,789,070		
無形固定資産	1,886,556	負債合計	462,089,342
ソフトウェア	1,376,956	純資産の部	
電話加入権	509,600	株主資本	228,839,177
投資その他の資産	428,013	資本金	60,000,000
その他	428,013	利益剰余金	168,839,177
		その他利益剰余金	168,839,177
		繰越利益剰余金	170,201,495
		当期利益	△ 1,362,318
		純資産合計	228,839,177
資産合計	690,928,519	負債・純資産合計	690,928,519

Ⅱ 損益計算書

(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:円)

科 目	金 額	
売 上 高		2,796,590,402
売 上 原 価		2,699,705,466
売 上 総 利 益		96,884,936
販売費及び一般管理費		147,717,799
営 業 利 益		△50,832,863
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	24,719	
雑 収 入	50,183,860	50,208,579
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	12,595	
雑 損 失	129,939	142,534
経 常 利 益		△766,818
特 別 損 失		
特 別 損 失		0
税引前当期純利益		△766,818
法人税、住民税及び事業税		595,500
当 期 純 利 益		△1,362,318

Ⅲ 株主資本等変動計算書

(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:円)

	株主資本										評価・換算差額等		純資産 合計		
	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金					自己株式	株主 資本 合計	その他有価証券評価差額金		評価・換算差額等合計	
	資本金	資本剰余金			特別償却準備金	圧縮記帳積立金	圧縮特別勘定積立金	別途積立金	繰越利益剰余金						利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金												
令和 4年3月31日残高	60,000,000						170,201,495	170,201,495	230,201,495				230,201,495		
事業年度中の変動額															
特別償却準備金の積立									0				0		
特別償却準備金の積立									0				0		
特別償却準備金の取崩									0				0		
特別償却準備金の取崩									0				0		
圧縮記帳積立金の積立									0				0		
圧縮記帳積立金の取崩									0				0		
圧縮記帳積立金の取崩									0				0		
圧縮特別勘定積立金の積立									0				0		
別途積立金の積立									0				0		
剰余金の配当									0				0		
剰余金の配当									0				0		
役員賞与									0				0		
当期純利益							△ 1,362,318	△ 1,362,318	△ 1,362,318				△ 1,362,318		
自己株式の取得									0				0		
自己株式の処分									0				0		
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 (純額)													0		
事業年度中の変動額合計	0	0	0	0	0	0	△ 1,362,318	△ 1,362,318	0	△ 1,362,318	0	0	△ 1,362,318		
令和 5年3月31日残高	60,000,000	0	0	0	0	0	168,839,177	168,839,177	228,839,177	0	0	0	228,839,177		

IV 個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産の評価基準及び評価方法

製品、半製品 先入先出法による原価法

貯蔵品 総平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 定額法

② 無形固定資産 定額法

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金 売上債権・貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

② 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づいて計上しています。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① リース取引の会計処理 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

② 消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっています。

(5) 収益の計上基準

① 顧客との契約から生じる収益に関する主な事業における主な履行业務の内容及び当該履行业務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）

当社は主に水栓金具及び給排水配管等の製品・部品の加工・組立を行っています。

これらの製品の販売は、主に製品が着荷した時点で支配が顧客に移転し、履行義務が充足されると判断し、着荷時点において収益を認識しています。

② 収益を理解するための基礎となる情報

①に記載のとおりです。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 276,448,345円

(2) 関係会社に対する金銭債権、金銭債務

短期金銭債権 426,177,822 円
短期金銭債務 148,750,387 円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

売上高 2,789,387,784 円
仕入高 1,186,449,568 円
営業取引以外の取引高 18,085,068 円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末における自己株式の種類及び株式数

普通株式 1,200 株

5. 関連当事者との取引に関する注記

親会社等

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関係内容		取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
						役員の兼任等	事業上の関係				
親会社	TOTO株式会社	福岡県北九州市	35,579	衛生陶器等製造販売	直接 60.0%	有		水栓金具等の部品組立	206	売掛金	35
										買掛金	27
										関係会社未払金	2

(注) 1. 取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

6. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 190,699 円 31 銭
(2) 1株当たり当期純利益 ▲ 1,135 円 27 銭

第 31 期 計算書類の附属明細書

〔 自 2022年 4月 1日 〕
〔 至 2023年 3月31日 〕

北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目2番1号

サンアクアTOTO 株式会社

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価額	減価償却累計額	期末取得価格	
有形固定資産	建物	131,395,840	7,262,400	-	8,327,103	130,331,137	125,489,038	255,820,175	当期増加額及び減少額の内訳は(注)のとおり
	構築物	11,167,694	-	460,000	1,104,441	9,603,253	70,655,724	80,258,977	
	機械及び装置	15,495,085	443,000	-	2,536,510	13,401,575	33,505,682	46,907,257	
	車両及び運搬具	-	-	-	-	-	-	-	
	工具・器具・備品	8,933,069	1,228,300	360,000	2,800,130	7,001,239	31,813,971	38,815,210	
	リース資産	7,904,410	-	-	3,115,340	4,789,070	14,983,930	19,773,000	
	建設仮勘定	480,000	8,453,700	8,933,700	-	-	-	-	
	計	175,376,098	17,387,400	9,753,700	17,883,524	165,126,274	276,448,345	441,574,619	
無形固定資産	ソフトウェア	3,588,029	-	-	2,211,073	1,376,956			
	建設仮勘定(ソフトウェア)	-	-	-	-	-			
	その他の無形固定資産	509,600	-	-	-	509,600			
	計	4,097,629	-	-	2,211,073	1,886,556			

至 2023年 3月31日

(注) 主な増加及び減少の内訳は次のとおりであります。

種類	内容	増加	減少	摘要
建物	男子トイレ埋設配管地上化	4,078,600		
建物	工場内開口部シートシャッター・壁設置	2,956,000		
工具器具備品	第二会議室プロジェクター	748,300	360,000	
機械及び装置	高圧区分閉器	443,000	460,000	
建物	工場棟換気風量調整	227,800		

2. 引当金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸 倒 引 当 金	2,047,795	2,265,461	-	2,047,795	2,265,461
役 員 賞 与 引 当 金	-	-	-	-	0
製 品 点 検 補 修 引 当 金	-	-	-	-	0
退 職 給 付 引 当 金	83,537,417	-	5,157,637	-	78,379,780
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	-	-	-	-	0
関 係 会 社 投 資 等 損 失 引 当 金	-	-	-	-	0

(注) 貸倒引当金のその他減少額は、洗替えによる戻入であります。

自 販売費及び一般管理費の明細

(単位:円)

至	科 目	金 額	摘 要
	1. 燃 料 費	72,938	
	2. 消 耗 雑 材 料	1,584,860	
	3. 社 員 給 料	34,670,900	
	4. 役 員 給 料	7,829,580	
	5. 出 向 者 給 料	6,866,858	
	6. 賞 与 金	13,074,660	
	7. 退 職 給 付 費 用	1,616,160	
	8. 法 定 福 利 費	7,965,960	
	9. 福 利 費	3,109,175	
	10. 手 当 金	40,700	
	11. 租 税 課 金	4,202,550	
	12. 保 険 料	1,339,079	
	13. 減 価 償 却 費	6,432,078	
	14. 支 払 電 力 料	620,223	
	15. 支 払 水 道 料	89,386	
	16. 支 払 修 繕 料	3,869,634	
	17. 支 払 運 賃	18,085,990	
	18. 旅 費 交 通 費	611,370	
	19. 通 信 費	476,643	
	20. 交 際 費	69,545	
	21. 図 書 費	136,035	
	22. 地 代 ・ 家 賃	3,754,368	
	23. 賃 借 料	6,505,050	
	24. 雑 費	24,476,391	
	25. 貸 倒 引 当 金 繰 入	217,666	
	計	147,717,799	